

年度末の「音」がひたひたと…立春過ぎの風景

年度末に向けひたひたと迫りくるさまざまな事案に追われながら時はどんどん過ぎていき気が付けば季節は立春を過ぎ…南岸低気圧の襲来、-10℃の極寒、2学年の沖縄研修旅行、各種学年部活動の行事…1週間後には最後の定期テストを迎える頃となりました。3年生は個別対策の登校となり夢に向かってラストスパート！校内は卒業式や学力検査の準備も進み始めています●1月25日は県高文連文化祭交流部主催の「文化祭ガイダンス」。全県より生徒会役員など300人以上が参加し次年度の文化祭をどう構成していくか、まさに生徒達の探究の1日でした。田川高校 森先生の素晴らしい講演と本校および県ヶ丘生とのパネルディスカッションも会場の皆さんとの参加型で大いに盛り上がりしました。他校から学びヒントをたくさんいただいた素敵な時間になりました●1月26日からは2学年の研修旅行。沖縄県出身の並里先生が中心となり学年団を結成した2年前より「観光に終わらない学びのある研修」を柱に興南高校生徒の皆さんとの交流も実現。マスコミの取材も連動させ戦争と平和についても学びを深めた思い出多き研修となりました●1月28日、本校は今年度 NIE の指定校となり1年目、先先生の社会科の授業にて新聞を活用した授業の研究授業および研究会を実施しました。新聞の活用から「社会で起きていることを自分ごととし読み解いていく姿勢」が伺える素晴らしい授業でした●昇降口には2年保育基礎の授業で作成した「フェルトのお弁当」♡可愛い！

